

議会報告会要点記録

開催日時	平成29年11月16日(木) 19:00~20:30	
場 所	そうわ会館	
出席議員	司会者	諸星 光浩・曾根田 徹
	あいさつ	(開会) 小田 眞一 議長 (閉会) 細田 勝治 副議長
	説明者	(決算認定) 清水 豊司 (水道給水条例) 石井 勲 (委員会報告) 牧野 一仁 伊藤 奈穂子
		鈴木 武夫 北村 正夫 熊田 和人 瀬戸 和雄 清水 亜樹 田村 俊二
記録者	豊田 洋実 (事務局)	
参加人数	16人 (女性0人:男性16人)	
質疑・意見・提言等	Q.	決算審査特別委員会を設置したことはよいことだと思う。提案型の質問があればいいと思うが。
	A.	提案型の質問はしていくべき。特に一般質問では取り入れていきたい。
	Q.	水道料金は5年位で見直しが必要であると考えるが。
	A.	18年間改定されてなかった。料金の値上げは過去に運営委員会に3回諮問されたようだ。町は、今後、3年から5年で見直していきたいといっている。
	Q.	企画の委員会の視察はいいところにいると思う。執行部に報告し意見交換をしていくべきである。今回の防災計画の見直しにも反映できればいいのではないか。
		防災計画の見直しの進捗状況は、地域にも出向き説明していく必要があると思う。
	A.	防災計画は5年に1度改定され今年度改定される。東日本大震災を受けた津波対策の強化、風水害対策の強化をしていくようである。防災計画の見直しがどこまで進んでいるかは不明である。視察で見てきたことを参考に、災害が起こる前から避難所運営等については、協議できる場を設けることを提案していきたい。
	Q.	教育福祉もいいところに視察に行かれている。全部を見習えとはいわないが、参考にするべきところはしていくべきである。
	A.	視察の結果を受けて、委員会としてさらに調査・研究をしていきたい。議員個々では、一般質問をしていくこともあると思う。
	Q.	道水路委員のことはどうなっているのか。
	A.	その後、議会にはなにも提案がない。4月の自治会長会議で説明はあったと聞いている。

質疑・意見・提言等	Q. 相和地区での事業に地方創生加速化交付金が使われているが、今後どうなっていくのか。
	A. 補助率が10/10、10/5となってきた。永遠に続くとは思えない。民泊にしても、ここ数年で形を作っていくべきである。多額の金額が使われているので、用途についても、議会で監視していきたい。
	Q. 町道4号線の管理については町から自治会に任されている。近年、車の通行量も多く危険であり、高齢化もすすんでおり、町が直接管理するように議会から要望してほしい。
	A. 要望として伺っておく。
	Q. 防災計画の中に地域コミュニティの話を改定時に反映させるようにすべきである。
	A. 計画には、町が何をすべきなのかということしか書かれておらず、計画に反映させることは難しい。
	Q. メガソーラー地内の道路は、赤田まで行くことになっているが、どうなっているのか。
	A. この2年間では、100m位ずつ工事をしている。いつ完成するかは不明である。
	意見：湘光園の跡地の公園が、今後どのようにしていくのか議会としても注視してほしい。